

土岐高山城 下街道高山宿の歴史

美濃源氏の時代

平安時代、清和源氏の流れを汲む源国房は美濃に勢力を伸ばし、その孫源光信は土岐郡に進出し大富に館を設けたと言われています。この一族を「美濃源氏」と言います。文治五年（1189 年）孫の源光衡は一日市場（瑞浪市）に館を構え土着し土岐氏を号しました。承久の乱が起きた承久三年（1221 年）、光衡の子土岐光行は浅野に館を移し、その孫土岐頼貞は室町時代に美濃国の守護に任命され再び大富に館を構え土岐氏の本拠地となりました。

土岐高山城は美濃源氏の一族、高山伊賀守秀頼が承久の乱（1221 年）の頃に浅野館、大富館を見下ろす土岐郡高田郷高山の地に砦を築いたのが始まりと言われ土岐氏の館を守る要塞であったと考えられます。

戦国時代

弘治 2 年（1556 年）末代の高山伊賀守光俊没後、武田信玄の命を受けた平井光行、頼母親子が高山へ兵を進め城主となりました。武田勢と織田勢が対峙する中で、武田側に父光行を亡き者にされた平井頼母は織田信長の支援を受け高山城を強固な要塞と成し 700 名の兵によって武田軍の侵攻に備えました。

天正 2 年（1574 年）領土拡大を狙う甲斐の武田信玄の嫡男武田勝頼は 1 万 2 千の兵をもって「美濃攻め」を行い、土岐高山城においても激しい合戦が繰り広げられました。

天正 3 年（1575 年）、長篠・設楽原の戦いで武田勝頼を破りさらに岩村城を奪還した織田信長は次々と諸国を平定し、天正 10 年（1582 年）徳川家康と連携を取りながら総勢 3 万の軍勢で武田勢の討伐を開始し、長野県の高遠城での壮絶な戦いの末武田勝頼を滅ぼしました。この時平井頼母が持ち出したと言われる高山大神宮（現在の南宮神社）の鰐口が高遠の遠照寺に寄進され残っています。

織田信長がいよいよ天下統一を目前とした同年 6 月（1582 年）、明智光秀による本能寺の変が勃発し東濃の地は再び混乱の嵐に巻き込まれました。天正 11 年（1583 年）、高山城を死守していた平井頼母は兼山の森長可に開城を迫られ、その後天正 13 年（1585 年）その生涯を閉じました。

江戸時代

慶長 5 年（1600 年）関ヶ原の合戦の際、土岐高山城は一時岩村城主田丸直昌の支城となりましたが、徳川家康に組した妻木軍に攻められ以後妻木家の支城となりました。

その後妻木家は万治 2 年（1659 年）お家断絶となり高山は徳川幕府直轄の天領として、また尾張名古屋と中山道を結ぶ「下街道高山宿」として栄えました。万治 3 年（1660 年）に高山大神宮の跡に氏子の手で南宮神社が再建され、寛文元年（1661 年）には崇禅寺の妻木家第十代城主広美の塔頭を移して妙光山慈徳院が開創されました。

明治時代から現代へ

江戸時代末期から明治にかけて陶磁器産業が隆盛を誇るようになり明治 13 年には明治天皇の御巡幸を仰ぎ、土岐津町は近代化への道を突き進みました。昭和 30 年周辺の 8 カ町村が合併し土岐市が誕生しました。

土岐高山城跡はふもとからの標高差 57m を有し、眼下に土岐市の市街地を見下ろす絶景の地です。平成 22 年に高山城跡の「石碑」と「東屋」が設置され、平成 23 年には「トイレ」「城門」の建設が行われました。平成 24 年には「物見櫓」が建設され市民の憩いの場となっています。

また高山城跡のすぐ下には元禄元年（1688 年）に開創された慈光寺跡（現在は穴弘法と呼ばれる）があり、100 体以上の石仏が安置され移り行く歴史を見守っています。

毎年紅葉の時期には穴弘法から古城山稲荷、南宮神社にかけて地元ボランティア団体里山の会により「もみじのライトアップ」が行われ多くの市民で賑わいを見せています。

最寄りの便利スポット

グルメ

ファーマーズキッチン（洋食）	TEL 0572-55-7100	D-11
スクラッチ（洋食）	TEL 0572-54-5446	D-11
キャビン（洋食）	TEL 0572-55-0200	C-10
さかの（レストラン）	TEL 0572-55-8448	H-6
はなれ（和食・うなぎ）	TEL 0572-55-0560	D-11
松寿司（寿司）	TEL 0572-55-4501	F-8
きむら（五平餅）	TEL 0572-55-7137	D-11
ぴあの（喫茶）	TEL 0572-54-7077	E-11
待屋（喫茶）	TEL 0572-26-7868	B-11
tunagu（喫茶、雑貨）	TEL 0572-26-8279	C-12
ミレニアム（喫茶）	TEL 0572-54-0606	G-6
味信（寿司）	TEL 0572-55-5589	D-5

特産品

陶土う庵（陶器 / 美濃焼）	TEL 0572-54-2120	B-10
大竹醤油醸造所（味噌）	TEL 0572-54-2125	C-13
虎溪（和菓子）	TEL 0572-55-3047	G-6

ショッピング

セブンイレブン（コンビニ）	TEL 0572-54-3110	F-9
ローソン（コンビニ）	TEL 0572-54-0041	F-8
タックメイト（コンビニ）	TEL 0572-55-2618	F-9
バロー肥田店（スーパー）	TEL 0572-55-8000	C-4
バロー三起屋店（スーパー）	TEL 0572-53-3220	D-5
サンマート本店（スーパー）	TEL 0572-54-1234	C-6
三起屋（百貨店）	TEL 0572-55-5011	D-5
土岐プレミアムアウトレット	TEL 0572-53-3160	下図

道の駅

土岐美濃焼街道どんぶり会館	TEL 0572-59-5611	下図
志野・織部	TEL 0572-55-3017	下図

土岐高山城下街道高山宿へのアクセス

自動車	中央自動車道	土岐 I C	より車で 5 分
	東海環状自動車道	土岐南多治見 I C	より車で 7 分
電車	J R 中央線	土岐市駅下車	徒歩 15 分



土岐津町のまちづくりをめざす

高山城高山宿史跡保存会

<http://tokitakayama.com>

事務局 TEL 0572-55-0112

土岐高山城 下街道高山宿



土岐高山城は美濃源氏の居館であった。浅野氏の館として、織田信長と武田信玄の戦いがこの地で繰り広げられた。戸張名古屋と中山道の要として、高山宿の繁栄した。土岐高山城は美濃源氏の居館であった。浅野氏の館として、織田信長と武田信玄の戦いがこの地で繰り広げられた。戸張名古屋と中山道の要として、高山宿の繁栄した。

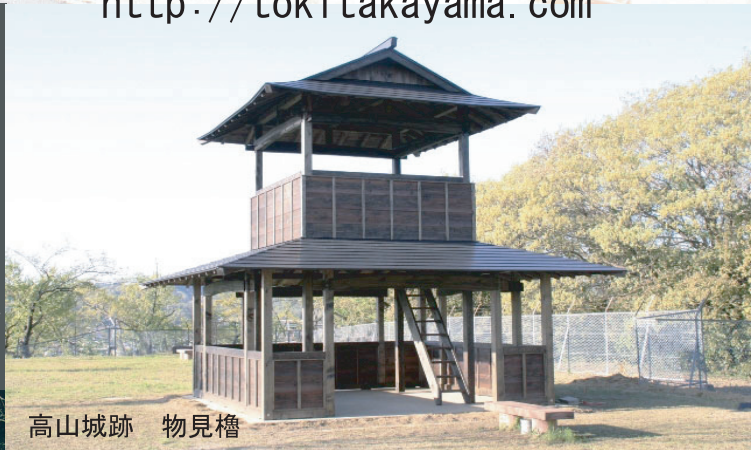
<http://tokitakayama.com>



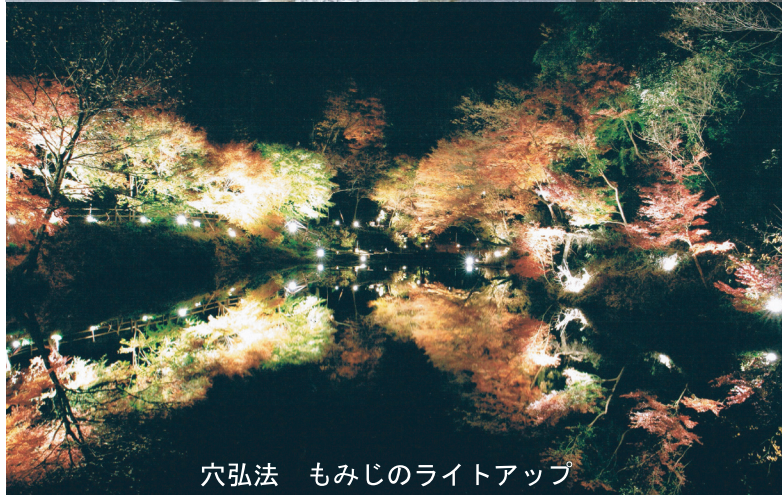
高山宿灯籠



馬頭観音



高山城跡 物見櫓



穴弘法 もみじのライトアップ



高山城跡 野点風景